

東京国際空港新国際線 旅客ターミナルビル内 日本航空ラウンジ



所在地：東京都大田区羽田空港2丁目6-5
 延床面積：153,581.291㎡（ターミナル）
 構造・規模：S造、RC造、SRC造、地上5階建
 設計：株式会社
 施工：鹿島・JAL建設JV
 電気/国光施設工業㈱
 供用開始：平成22年10月21日

S40

新滑走路の供用開始と同時に、東京国際空港（羽田）の新国際線旅客ターミナルビルも開業。日本航空は、深夜出発の国際線利用客が搭乗までの時間をゆったりとくつろいで過ごせるラウンジを新たにオープンしました。

羽田から世界へ。新しい空の玄関・新国際線旅客ターミナルビルがオープン

平成22年10月21日、新滑走路の供用開始と同時に、東京国際空港（羽田）の新国際線旅客ターミナルビルも開業しました。

羽田からの国際線を10路線もつ日本航空は、ビジネス客への対応として北米や欧州へ深夜に出発する便を充実させ、成田空港で定評のあるサービスを継承したファーストクラスラウンジ、サクララウンジを新たにオープン。搭乗までのひとときをゆったりとくつろいで過ごせる空間を提供しています。

搭乗までのひとときをゆっくりと過ごすためのラウンジの照明

重厚な調度のなかに上品さと温かさを感じさせる全席1人掛けシートのJALファーストクラスラウンジ。照明は、連続的に掘上げた天井ラインの蛍光灯照明と、その間に均等に配置した蛍光灯ダウンライトと、窓際の間接照明とで構成し、天井面をすっきりと見せながら、搭乗までの間をゆっくりとくつろげるひとときを演出しています。また、窓際に配灯したハロゲンランプダウンライトは、ガラスへの映り込みが夜景の邪魔にならない位置と角度に設置されています。

羽田という都市型空港特有の短時間滞在スタイルに特化したJALサクララウンジは、ビジネス・エクスプレスエリア、食事を楽しめるデリ&エンターテインメントエリア、仮眠もでき、マッサージチェアも配備したクワイエット&リラクセスエリアの3つで構成しています。ベース照明は32Wコンパクト形蛍光灯ダウンライトで空間全体を明るくし、さらにビジネス・エクスプレスエリアではパソコン画面を見やすくするため75Wハロゲンランプダウンライトを随所に設置。デリ&エンターテインメントエリアでは、折上げにしたコーブ照明によりテーブル周りの空間を柔らかな光で包み、適度な明るさを確保しています。

早朝に帰国し、そのまま出社、あるいは取引先へ直行する人たちのニーズに合わせた到着ラウンジの照明は、室内の壁面はコーブ照明で広がり感を高め、天井面にはダウンライトをシンプルに配置し、眩しさのない穏やかな雰囲気のアかりとしています。



ファーストクラスラウンジの照明(1) 天井を掘上げたラインと窓の上の間接光、ライン間のダウンライトにより、上質でゆったりとくつろげる空間を演出



ファーストクラスラウンジの照明(2) 窓際にはハロゲンランプダウンライトを配し、ガラスへの映り込みが夜景の邪魔にならないように配慮



サクララウンジ内デリ&エンターテインメントエリアの照明



クワイエット&リラクセスエリアのコーナー照明



サクララウンジの照明 ベース照明は32Wコンパクト形蛍光灯ダウンライトで明るさを確保。ビジネス・エクスプレスエリアには75Wハロゲンランプダウンライトを設置



雑誌などの書架にはLEDダウンライトと人感センサーを組み合わせたトイレの照明

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
新国際線ターミナルビル内ラウンジ	蛍光灯ダウンライト(調光形)	FHD-31017-PD	257	32Wコンパクト形蛍光灯ランプ
	LEDライン器具	LEDL-12201L-LS1	17	LED 消費電力:20W
		LET-01001N-YL1	82	LED 消費電力:5W
	LEDダウンライト(500シリーズ)	LEDD-66002ML-LS1	43	LED 消費電力:6.9W
	LED電球付ダウンライト	LEDC-20088	19	LED電球一般電球形8.7W